

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名： 宇治田原町

プロジェクト名	産業・観光活性化プロジェクト		実施期間	平成26年度～	テーマ	産業・観光プロジェクト（町重点施策）	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	インターネット等が普及し、様々な情報が簡単に入手できる現在において、宇治田原町が有する特色を幅広くPRし、本町の観光活性化又はお茶等の生産販売につなげていく必要がある。主要な地域産業が農林業である本町は、日本緑茶発祥の地という歴史や、宇治茶を支える一大産地としての伝統を有しており、今後、未来へ向けて、更に宇治茶ブランド力を高め、地域間競争力を高める一方、企業誘致等により新たな地域産業を育成し、町内において雇用（働き場所）を確保していく必要がある。 住民が町内において働き・子どもを育て・地域活動を行うことが地域の協働力を高めることにもつながる。							
プロジェクトの目的及び概要	宇治田原町が有する「日本緑茶発祥の地」という歴史や観光資源、町のマスコットキャラクター・茶ッピーを町内外に幅広くPRし、来町者の増加による地域経済活性化のためのきっかけづくりを行うとともに、既存町内産業においては、事業主に対し、助成金を交付することで地元（新規）雇用の増加のきっかけづくりを推進する。これまでの地域産業の活性化と企業誘致等により新たな地域産業を育成し、町内において雇用（働き場所）を確保する。							
	総事業費（千円）	23,497	本年度事業費（千円）	23,497	交付金額（千円）	8,480		
プロジェクトを構成する事業の平成26年度事業実績（出来高数値等）								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	町内産材活用バス停整備費補助金	交付対象事業	路線バスの利用促進、利用者の利便性・快適性の向上及び町内産材の活用促進を図るため、バス事業者が行う町内産材を活用したバス停整備に対して支援を行う。			町内5棟（下町、大宮道、岩山、長山口、宇治田原小学校）のバス停整備に対して支援を行い、路線バスの利用促進や町内産材の活用促進を図った。		
	観光振興計画策定事業	交付対象事業	町の豊かな自然や文化、歴史などの観光資源はもとより、これまであまり注目されていない地域資源の掘り起こしや、単体では観光的インパクトが弱い資源を融合させ、新たな複合的観光資源としての枠組みを構築し、観光的魅力の向上と町の活性化を図るため、その指針となる観光振興計画を平成26～27年度の2カ年で策定するため、計画策定に取り組む。			観光的魅力の向上と町の活性化を図るため、その指針となる「観光振興計画」策定にあたり、現地調査・地域人材調査の実施、観光動向調査（アンケート）の実施、観光振興計画策定委員会・専門部会開催を行った。 ・中間まとめ（平成26年度分） 1. 観光動向調査並びに地域人材調査結果からの整理 2. 専門部会員からの意見・提案 3. 宇治田原町の観光振興ビジョン・観光振興計画の方向性		
	末山・くつわ池自然公園管理業務委託事業	交付対象事業	本町の豊かな自然と親しむことができるレクリエーション活動の場として主要な施設である「末山・くつわ池自然公園」の改修に必要な経費に対して支援を行う。			良好な施設管理とトイレの改修、料金所付近の道路整備により、公園利用者へのサービス向上や利用促進が図れた。 25年利用者数9,548人→26年利用者数10,222人		
	がんばる まちの商店・企業応援事業	交付対象事業	まちの商店の経営改善や中小企業の販路開拓のため緊急的な助成を実施する。			円高の影響等により、厳しい経営が続く町内の小規模事業者の経営改善、中小事業者の販路開拓等の支援を行った。 平成26年度 31件 6,058,000円		
	農林業振興事業補助金交付事業	交付対象事業	農林業の生産性を高めるため、農林業の活性化に関する事業に要する経費に対し補助金を交付する。			農林業者の経営改善及び共同化の促進及び農林業の生産性を高め、近代化を図ることができた。 補助件数 5件（合組機等の設置、茶棚の設置及び老朽化したネットの張替）		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名： 宇治田原町

	日本緑茶発祥のまち魅力発信事業	交付対象事業	お茶のまち転入者プレゼント、ふるさとまつり実行委員会助成、お茶等のパンフレット作成等、宇治田原茶を広くPRし、良質茶生産の振興と発展を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○お茶のまち転入者プレゼント実施 全部転入世帯数：170世帯 配布世帯数：106世帯（急須92、苗木14） ○ふるさとまつりイベントの実施 ○町観光パンフレットの改定 	
	町内雇用促進事業	交付対象事業	町内企業による地元雇用を促進するため、町内新規常用雇用の際し、事業主へ助成金を交付し、地元在住者の積極的雇用を推進し、町内在住者の町内での働き場所の確保に努める。	町内に事業所を有する事業者が町内在住者または転入予定者を正規雇用した場合に助成金（20万円）を交付 雇用者数6名、助成金額1,200千円	
	まちのマスコット「茶ッピー」PR事業	関連事業	まちのマスコットキャラクター・茶ッピーを広く認知してもらうため、イベント等でのキャラクターの利活用を行い、広く町内外へ周知を図る。	年間を通して町内外のイベントに積極的に参加し、宇治田原町の魅力発信のシンボルとして知名度の向上を図った。	
住民協働事業	お茶PR事業	関連事業	住民が組織している団体「21お茶のふるさと塾」と連携し、主要産業であるお茶に関連し、町内外者の受け入れを始め、茶摘み体験や伝統文化である茶香服体験をととしたPR事業を実施するとともに、地域において活動する住民団体との協働・連携の強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○茶摘み体験受け入れ ・宇治園・農協観光・コープ・保育所等 ○茶香服体験 ・ふくしまっこin宇治田原・田原小学校・公益法人KSY・宇治田原小学校等 ○ふるさとまつり出店 	
住民が取り組む事業	出品茶対策協議会助成金	交付対象事業	宇治茶ブランドの確立・向上のため、全国・関西・京都府茶品評会への出品に対する取組みを行う協議会に対し支援を実施する。	出品茶対策協議会への支援を行った。	
成果指標①	成果指標の目標数値	町内雇用促進事業： 町内雇用者数 目標 8人		成果指標の実績値 (○年○月○日時点)	町内雇用者数 6人 (平成27年3月31日時点)
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	採用者数は6人となり、目標値（前年度）に比べ2名減少。地域経済活性化、町内における雇用（働き場所）の確保を推進するためにも、より一層の効果を上げるべく事業を推進していくことが重要である。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名： 宇治田原町

成果指標②	成果指標の目標数値	出品茶対策協議会助成金： 各種茶品評会での入選作品数 目標 14点		成果指標の実績値 (○年○月○日時点)	各種茶品評会での入選作品数 計7点入選（府：1点、関西：4点、全国2点） (平成27年3月31日時点)
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	目標値（前年度）より入選数は7点減少となった。宇治田原茶のブランド確立をさらに推進していくため、各種茶品評会の入選につながるよう支援・対策を図ることが重要である。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標③	成果指標の目標数値	末山・くつわ池自然公園管理業務委託事業： 公園利用者数 目標 9,548人		成果指標の実績値 (○年○月○日時点)	公園利用者数 10,222人 (平成27年3月31日時点)
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	目標値（前年度）より利用者が674人（+7.1%）の増となった。トイレの改修、料金所付近の道路整備により、公園利用者へのサービス向上、公園利用促進に繋がった。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	<p>宇治田原町の魅力の発信や茶産業の推進による宇治田原町のブランド力の向上が、町内産業の活性化につながっている。また、町の豊かな自然や文化、歴史などの観光資源はもとより、これまであまり注目されていない地域資源の掘り起こしを進めるため、観光振興計画の策定に取り組み、観光振興の推進を図ることができた。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p>				
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	住民が組織している団体との連携や、町のマスコットを活用することで、宇治田原町の魅力や茶産業を広くPRすることができた。			
	府と市町村等との連携に資する成果				
	住民の自治意識を高める成果	住民が組織する実行委員会形式により事業展開することにより、お茶を柱としたまちづくりの推進をともに行う。また、町のキャラクターである「茶ッピー」をイベントなどあらゆる場面で活用し周知することで、住民のお茶や地元に対する愛着や誇りを育むことができる。			
	リーディング・モデル成果				
	広域的波及成果	日本を代表するブランド商品である「宇治茶」は、山城地域の大きな財産であると言える。宇治茶の品質の向上及び増産により、宇治田原だけでなく近隣市町村も含めた宇治茶の産地としての市場での評価が上がり、農業、商工業の発展だけでなく、観光産業への効果も期待できる。			
	行財政改革に資する成果				
	その他の成果	町内に立地している企業への就業が進むことで住民生活の安定に寄与するとともに、生活と働く場が近接することにより、地域の事業への参加率の向上も図れる。			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名： 宇治田原町

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは—を記載すること。